



台風接近が続き、荒天の日もあった先週から一転、今週は爽やかな秋晴れの日が続き、避難訓練やクラスマッチなどの行事も予定どおり実施できました。

そして明日から10月、早いもので第1学期も残り1週間となりました。今年度の折り返し点、生徒それぞれが1学期の成果を確認し、2学期に向けての目標や抱負をもって新学期を迎えられるよう準備してほしいと思います。

◇避難訓練

9月27日(火)、今年度2回目となる避難訓練を実施しました。

今回は前回と同様に地震が発生し、それが原因で火災も発生したとの想定で実施しました。

ただ、発生時刻は6校時が終了し数分経過した後としました。これはすべての生徒が教室で着席している状態ではない場合でも、生徒全員の安全確認と避難が確実にできるようにするためです。

また、火災発生は、地震発生直後ではなく、一定時間経過した後とし、実際の災害に近い想定で実施しました。

授業時間でない場面での訓練であることから、しっかり避難行動ができるか心配はありましたが、生徒たちは、放送やその場にいた教員の指示に従い、整然と避難することができました。

災害はいつ発生する分からないものです。地震、火災、台風、竜巻、不審者など様々な危機対応が学校には求められます。災害発生時の状況に応じ、確実に生徒の安全が確保されるよう、今後も危機管理の徹底を図っていく考えです。



◇クラスマッチ

9月29日(木)、午後に生徒会主催によるクラスマッチが開催されました。

種目は変則ドッジボール、生徒会が考案した特別ルールのだッジボールでした。

各学級とも変則ルールに合わせて作戦を練りゲームに臨み、大いに盛り上がりました。

ところで、新型コロナウイルス感染症第7波はようやく収束の兆しが見えてきました。しかし、本市において児童生徒の感染者が0人となったわけではあ



りません。2 学期早々には新人大会、そして 11 月には群竹祭なども予定されております。そこで、引き続き感染症対策の徹底を図りながら教育活動を行っていく考えです。



◇佐野市学校芸術祭音楽祭

本日 9 月 30 日(金)、佐野市学校芸術祭音楽祭が佐野市文化会館で開催され、吹奏楽部が出場しました。

コロナ禍の中、3 年ぶりの開催となり、全学年の部員が初めての参加となりましたが、これまで熱心に練習に励んできた成果を生かし、素晴らしい演奏を披露することができました。

なお、審査結果については、来週号でお知らせします。



※写真は 9 月 28 日(水)に本校で行われた生徒会朝会・吹奏楽部激励会の様子です。

【東日本大震災・釜石の奇跡】

今週は地震発生を想定した避難訓練が実施され、生徒はしっかり行動することができました。しかし、実際に大地震が発生した際、同じように行動できるとは限りません。

実際、今から 11 年前に起きた東日本大震災では、佐野市内でも大きな揺れが確認されましたが、当時市内の小学校に勤務していた先生の話では、低学年の児童は恐怖で動けず、すぐに避難行動ができなかったそうです。

この震災は、特に東北地方で甚大な被害がありましたが、岩手県釜石市では人口約 4 万人の市内で千人を超える死者・行方不明者が出た一方、小中学校に通う子どもたちほぼ全員が避難でき、津波から逃れることができました。

この事実は一般に「釜石の奇跡」と呼ばれていますが、子どもたちが、単に運が良かったというわけではなく、防災教育を学んだ子どもたちが自分たちの普段から行っている行動を当たり前実践した結果が起こしたものとことです。

過去に何度も津波被害があった地域と佐野市の状況は異なりますが、地震災害は、ある時突然発生します。本市においても地震災害をはじめ想定外の災害が発生する可能性は否定できません。避難訓練で先生の指示をしっかり聞き行動することは大切ですが、最後は自分で判断し行動しなければなりません。

釜石市の子どもたちは、次の「避難 3 原則」を徹底して身に付けているそうです。

- 1 想定にとらわれない
- 2 状況下において最善をつくす
- 3 率先避難者になる